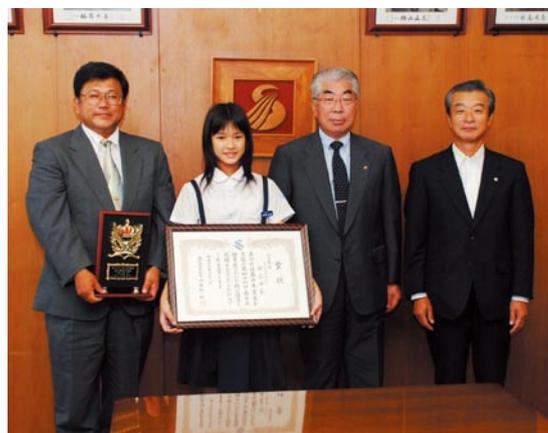




## 子どもも大人も わっしょいしょい

9月15日(土)、大小路地区で子供大綱引が行われ、市内27校の小学校が参加し開催されました。川内大綱引に使用する綱の3分の1の大きさの綱を使って熱戦を展開。女子児童と母親の対戦では、母親チームが圧倒的優勢で勝利すると児童から「大人げない」と意見が出て、観衆からの笑いを誘っていました。

また、子供大綱引応援旗、テザインコンテストの表彰式もあり、里小学校が最優秀大綱大賞を受賞しました。



## 独自の感性 花開く

9月20日(木)、南日本書道会主催による第44回南日本硬筆展で、小学校の部で最高賞となる県知事賞を受賞した可愛小学校5年生村尾由希さんが森卓朗市長らを表敬訪問しました。

本年は、小学校の部に約5万2000点が出品され、その頂点に立った村尾さん。「この賞を取りたいと思って頑張ってきました。独学で1日1枚ずつ、じっくり時間をかけて書いています。家族全員が喜んでくれました」と話してくれました。

## 300人で

## 心肺蘇生訓練

9月8日(土)、サンアリーナせんだいサブアリーナで、救急医療市民講座が開催され、実際に空気を吹き込める人形を使い、心臓マッサージや人工呼吸などの心肺蘇生法を学びました。

会場に集まった約300人の参加者らが、6人1組でチームを作り、大スクリーンに映し出される映像を見ながら、リズムに合わせ、機敏に交替しながら訓練に励んでいました。

このような大人数での訓練は全国的にも珍しいそうです。



## 農事組合法人 やまだ発足

8月29日(水)、東郷町山田地区コミュニティセンターで農事組合法人「やまだ」の設立総会が行われました。

本市では同町「元氣ふじかわ」と樋脇町の「倉野」に続く農事組合法人となります。

農作業受・委託とともに地区内遊休農地の解消を行い、地域農業の発展に寄与していくことを目的としています。

今後、集落営農組織のリーダー組織としてさらなる活躍が期待されます。